



平成30年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月2日

上場会社名 YKT株式会社
 コード番号 2693 URL <http://www.ykt.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 井元 英裕
 (氏名) 山本 庸一
 TEL 03-3467-1251

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	9,991	49.6	408	149.2	467	135.5	171	29.7
29年12月期第3四半期	6,678	11.9	163	61.6	198	56.5	132	55.0

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 174百万円 (4.9%) 29年12月期第3四半期 183百万円 (31.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	14.42	
29年12月期第3四半期	11.12	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第3四半期	10,413	5,905	56.6	495.43
29年12月期	8,974	5,790	64.4	485.79

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 5,892百万円 29年12月期 5,778百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		0.00		5.00	5.00
30年12月期		0.00			
30年12月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,600	46.9	410	136.1	480	108.0	200	29.7	16.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成30年11月2日)公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期3Q	11,906,880 株	29年12月期	11,906,880 株
期末自己株式数	30年12月期3Q	12,302 株	29年12月期	12,197 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期3Q	11,894,635 株	29年12月期3Q	11,895,229 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績はさまざまな要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。上記の業績予想に関する事項は[添付資料]P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資の拡大や雇用環境の改善などにより、国内景気は引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。しかし、米国の保護主義政策から発展した米中貿易摩擦問題の深刻化が懸念され、景気の先行き不透明感が増した状況が続いております。

当社グループの主要販売先である電機・機械・自動車等の製造業においては、国内では引き続き自動車関連を中心に設備投資が拡大基調にあり、海外でもスマートフォンや車載関連機器等の増産や生産の効率化に向けた旺盛な設備投資需要が見られました。このような環境のもと、当社グループの業績は、電子部品実装機等の電子機器の輸出販売が増加し、工具研削盤等の工作機械も国内販売中心に増加しました。その結果、当第3四半期累計期間の連結売上高は、99億9千1百万円（前年同期比49.6%増）となりました。損益面では売上高が増加した結果、営業利益4億8百万円（前年同期比149.2%増）、経常利益4億6千7百万円（前年同期比135.5%増）となりましたが、第1四半期において本社ビル建替に関連して固定資産解体費用引当金繰入額1億4千万円、減損損失8千万円の特別損失を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益1億7千1百万円（前年同期比29.7%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（電子機器及び工作機械等）

電子部品実装機を中心とした電子機器は、中国市場での販売が多く、貿易摩擦問題により設備投資の冷え込みが懸念されましたが、引き続き順調に推移したことより輸出販売が増加しました。工作機械も工具研削盤の国内販売が増加した結果、当セグメントの売上高は96億7千3百万円（前年同期比55.7%増）、営業利益は3億9千7百万円（前年同期比181.1%増）となりました。

（光電子装置）

光電子装置の販売は、レーザー装置の販売が増加しましたが、光通信部品の量産案件がなく、当セグメントの売上高は3億2千5百万円（前年同期比30.6%減）、営業利益9百万円（前年同期比60.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ14億3千8百万円増加し、104億1千3百万円となりました。これは主として借入金の増加等により現金及び預金が9億8千4百万円増加したことと、電子機器販売の増加に伴い一時的な在庫商品が増加し、商品残高が2億9千7百万円増加したことなどによるものです。

（負債）

負債合計は、前連結会計年度末に比べ13億2千3百万円増加し、45億7百万円となりました。これは主として、電子機器販売の増加に伴い、支払手形及び買掛金が5億8千8百万円増加したことと、1年内返済予定の長期借入金と長期借入金が合計で1億4千5百万円増加したことなどによるものです。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億1千4百万円増加し、59億5百万円となりました。これは主として、剰余金の配当額5千9百万円がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益が1億7千1百万円となり、利益剰余金が1億1千1百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想は、当第3四半期連結累計期間の業績及び最近の業績動向等を踏まえ、平成30年2月15日に公表した通期連結業績予想を上方修正しました。詳細は、平成30年11月2日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,415,367	3,400,141
受取手形及び売掛金	1,669,536	1,601,035
商品	1,097,201	1,394,245
その他	622,268	843,074
貸倒引当金	△2,039	△1,918
流動資産合計	5,802,335	7,236,579
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	368,493	323,741
土地	1,657,243	1,657,243
その他(純額)	53,351	77,726
有形固定資産合計	2,079,088	2,058,711
無形固定資産		
その他	25,720	20,791
無形固定資産合計	25,720	20,791
投資その他の資産		
投資有価証券	321,139	318,082
投資不動産(純額)	661,834	654,746
その他	84,375	124,178
投資その他の資産合計	1,067,348	1,097,006
固定資産合計	3,172,157	3,176,509
資産合計	8,974,492	10,413,088

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	933,690	1,522,374
1年内返済予定の長期借入金	491,365	452,672
未払法人税等	5,752	74,708
賞与引当金	—	33,600
役員賞与引当金	—	9,000
厚生年金基金解散損失引当金	—	18,000
固定資産解体費用引当金	—	140,000
その他	557,143	883,645
流動負債合計	1,987,951	3,134,000
固定負債		
長期借入金	879,618	1,063,684
退職給付に係る負債	239,641	253,444
厚生年金基金解散損失引当金	18,000	—
その他	58,555	56,246
固定負債合計	1,195,815	1,373,374
負債合計	3,183,767	4,507,375
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,389,836	1,389,836
資本剰余金	1,997,995	1,997,995
利益剰余金	2,219,658	2,331,654
自己株式	△3,661	△3,723
株主資本合計	5,603,829	5,715,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,140	133,256
繰延ヘッジ損益	7,496	24,731
為替換算調整勘定	30,862	19,162
その他の包括利益累計額合計	174,500	177,150
非支配株主持分	12,395	12,799
純資産合計	5,790,725	5,905,713
負債純資産合計	8,974,492	10,413,088

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	6,678,055	9,991,170
売上原価	5,186,832	8,130,521
売上総利益	1,491,222	1,860,648
販売費及び一般管理費	1,327,371	1,452,390
営業利益	163,850	408,258
営業外収益		
受取利息	1,007	1,079
受取配当金	4,676	4,564
仕入割引	11,313	22,197
不動産賃貸料	25,353	25,139
補助金収入	14,017	19,910
その他	3,100	8,289
営業外収益合計	59,468	81,178
営業外費用		
支払利息	7,188	10,523
不動産賃貸費用	10,277	10,036
為替差損	5,898	—
その他	1,598	1,774
営業外費用合計	24,962	22,334
経常利益	198,356	467,102
特別損失		
固定資産解体費用引当金繰入額	—	140,000
減損損失	—	80,895
特別損失合計	—	220,895
税金等調整前四半期純利益	198,356	246,206
法人税、住民税及び事業税	14,410	107,356
法人税等調整額	37,331	△32,846
法人税等合計	51,742	74,509
四半期純利益	146,614	171,696
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,359	226
親会社株主に帰属する四半期純利益	132,255	171,469

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	146,614	171,696
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,836	△2,884
繰延ヘッジ損益	△3,810	17,234
為替換算調整勘定	△1,211	△11,700
その他の包括利益合計	36,815	2,650
四半期包括利益	183,429	174,346
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	168,678	173,943
非支配株主に係る四半期包括利益	14,751	403

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	6,214,033	464,021	6,678,055	—	6,678,055
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,765	4,765	△4,765	—
計	6,214,033	468,786	6,682,820	△4,765	6,678,055
セグメント利益	141,543	22,697	164,240	△389	163,850

(注) 1. セグメント利益の調整額にはセグメント間取引消去△389千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	9,673,985	317,184	9,991,170	—	9,991,170
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	8,223	8,223	△8,223	—
計	9,673,985	325,407	9,999,393	△8,223	9,991,170
セグメント利益	397,853	9,018	406,871	1,387	408,258

(注) 1. セグメント利益の調整額にはセグメント間取引消去1,387千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。